

松戸市ケアプランデータ連携 システム研修会

県内
初開催!!

ケアプランデータ連携システムとは、令和5年4月に厚生労働省が構築したシステムのことで、これまで居宅介護支援事業者と介護サービス事業者間でFAXや郵送で行っていたケアプラン等のやりとりをデータで行うことにより、人件費の削減や転記ミスの解消が見込まれ、コスト削減や業務効率化につなげるものです。同システムは、多くの事業者が導入し、活用することによって効果を発揮するため、市内事業者の導入促進を図ることを目的として、県内初となる研修会を開催します。

ケアプランデータ連携システムの導入を検討されている
事業者のみなさまに役立つ情報をお伝えします

- 導入することで大幅なコスト削減や業務効率化が見込めます！
- 「聞いたことはあるけれど、内容はよく知らない」という方にも分かりやすく説明します！
- 当日はデモ機を使って操作体験ができます！

日時 令和6年10月7日(月)

【第1部】12:25~15:00頃 【第2部】14:15~17:00頃 ※同一内容(各回25分前受付開始)

会場 キテミテマツド 9Fアートスポットまつど(松戸市松戸1307-1 JR松戸駅徒歩5分)

対象 市内の介護事業所の管理者、事務担当者等

定員 各回90名程度(要申込)



市ホームページ

第1部	第2部	内容
12:25~	14:15~	開会
12:30~	14:20~	厚生労働省 老健局 高齢者支援課
13:10	15:00	介護業務効率化・生産性向上推進室 室長補佐 秋山 仁氏 同室 生産性向上推進官 田中 翔氏 「介護現場における生産性向上とケアプランデータ連携システム」
13:10~	15:00~	公益社団法人 国民健康保険中央会 職員
13:40	15:30	システム説明「ケアプランデータ連携システムについて」
13:40~	15:30~	千葉県介護業務効率アップセンター 職員
14:00	15:50	「センターの取組、相談対応について」
14:00~	15:50~	操作体験(デモ機2台)、介護ソフトベンダー紹介

申し込み期限：令和6年9月20日(金)

ケア倶楽部アンケートにて受付または市HP参照

お問い合わせ

松戸市介護保険課総務企画班 ☎047-366-7370